

平成 27 年度 『伊勢志摩定住自立圏共生学』 現地学修（玉城町） 実施報告書

|             |  |
|-------------|--|
| 学修先         | 度会郡玉城町   |
| 日程          | 平成 27 年 8 月 11 日(火) 8:20~15:00   |
| 目的          | 玉城町のデマンドバスを通じて地方交通の課題解決を学ぶ   |
| 参加者<br>(8名) | 学生 3名 (文学部3年女子3名)<br>教職員 5名 (齋藤教授、板井准教授、近藤准教授、千田准教授、池山助教)  |
| 対応者         | 玉城町社会福祉協議会事務局長 西野様<br>玉城町総合戦略課 林課長、中川係長<br>辻村玉城町長 (ご挨拶)  |
| 行程          | 8:30 大学本部前集合<br>9:00 玉城町保健福祉会館 着<br>「元気バス」利用状況及び受け入れ体制見学<br>9:30 「悠ゆう塾」 見学<br>9:45 保健福祉会館 見学<br>10:00 オンデマンドバスに関するレクチャー(玉城町社会福祉協議会事務局長 西野様)<br>11:00 玉城町保健福祉会館 発<br>11:15 「ふるさと味工房 アグリ」及び「アスピア玉城」 見学<br>11:30 昼食<br>12:30 「ふるさと味工房 アグリ」 発<br>13:00 保健福祉会館にてバスオペレーター見学、試乗体験<br>14:00 意見交換(フィードバック)& 振り返り<br>14:30 保健福祉会館 発<br>15:00 大学 着、解散 |
| 配布された<br>資料 | パワーポイント資料  |
| その他         | * 振り返りワーク終了後、アンケート実施。  |

【学修内容】

当日は、全国でも成功事例として他の自治体からの視察があとを絶たない、町営デマンドバスについて、現地にて学ばせていただいた。

最初に玉城町社会福祉協議会 西野事務局長のご案内により、玉城町保健福祉会館内を見学させていただき、デマンドバスを利用して来られる高齢者の方々をお出迎えした後、デマンドバスのシステム、そして車載器についてご説明いただいた。

その後、町内のアスピア玉城に移動し、地元ブランド玉城豚のバーベキューをいただいたあと、午後は全員でデマンドバスに試乗し、利用者の方々のお話を現場でうかがった。最後に学生も本日の気づきを振り返り、学修成果を玉城町の担当者に聞いていただいた。学びの多い一日となった。

# 『伊勢志摩定住自立圏共生学』現地学修 参加学生アンケート集計結果

(玉城町：平成27年8月11日 8：20～15：00実施)

| 問 | アンケート項目                                   | 内容  | 大学の授業で             | 案内チラシ・ポスター        | 就職担当を通じての案内メール | 知人から                  | その他     | 合計   |
|---|---|-----|--------------------|-------------------|----------------|-----------------------|---------|------|
| 1 | 今回の現地学修は何を通じて知りましたか。<br>(複数回答可)           | 回答数 | 0                  | 0                 | 0              | 0                     | 3       | 3    |
|   |   | 構成比 | 0.0%               | 0.0%              | 0.0%           | 0.0%                  | 100.0%  | 100% |
| 問 | アンケート項目                                   | 内容  | 定住自立の問題に関心・興味があるので | 興味のある学習プログラムだったので | 知人に誘われて        | 地域の活動に関心があるので         | 合計      |      |
| 2 | 今回の現地学修に参加した理由は何ですか。<br>(複数回答可)           | 回答数 | 0                  | 0                 | 0              | 3                     | 3       |      |
|   |   | 構成比 | 0.0%               | 0.0%              | 0.0%           | 100.0%                | 100%    |      |
| 問 | アンケート項目                                   | 内容  | 大いに得られた            | 得られた              | どちらでもない        | あまり生まれなかった<br>得られなかった | 得られなかった | 合計   |
| 3 | 今回の現地学修に参加したことによって、新たな気づきや発見が得られましたか。     | 回答数 | 1                  | 2                 | 0              | 0                     | 0       | 3    |
|   |   | 構成比 | 33.3%              | 66.7%             | 0.0%           | 0.0%                  | 0.0%    | 100% |
| 問 | アンケート項目                                   | 内容  | 大いに得られた            | 得られた              | どちらでもない        | あまり生まれなかった<br>得られなかった | 得られなかった | 合計   |
| 4 | 今回の現地学修に参加したことによって、圏域の定住自立に関する知見が得られましたか。 | 回答数 | 0                  | 3                 | 0              | 0                     | 0       | 3    |
|   |   | 構成比 | 0.0%               | 100.0%            | 0.0%           | 0.0%                  | 0.0%    | 100% |
| 問 | アンケート項目                                   | 内容  | 適切だった              | まあ適切だった           | どちらでもない        | やや物足りなかった             | 不適切だった  | 合計   |
| 5 | 学修内容は適切に設定されていたと思いますか。                    | 回答数 | 1                  | 2                 | 0              | 0                     | 0       | 3    |
|   |   | 構成比 | 33.3%              | 66.7%             | 0.0%           | 0.0%                  | 0.0%    | 100% |
| 問 | アンケート項目                                   | 内容  | 大いに生まれた            | 生まれた              | どちらでもない        | あまり生まれなかった            | 生まれなかった | 合計   |
| 6 | 今回の現地学修に参加して、圏域の定住自立について新たな興味・関心が生まれましたか。 | 回答数 | 0                  | 3                 | 0              | 0                     | 0       | 3    |
|   |   | 構成比 | 0.0%               | 100.0%            | 0.0%           | 0.0%                  | 0.0%    | 100% |

問3について。得られた気づきや発見とは、具体的にどのようなものですか。

- ・ 町内バスを無料にすることで、バスを利用してもらうことが増えれば、町が明るくなり、また、お年寄りの方々を呼び、病気（ぼけることなど）を防止することもできるということを知りました。今や、デイサービスとか有料の施設があるけど無料でやってもらえると言うのはとても有難いサービスだなと思いました。
- ・ 現地学修へ行った地域の取組と地元で行っている取組との違い。
- ・ 現地に赴き実際に触れることで、その土地の良さを知ることができた。

問6について。新たな興味・関心とは、具体的にどのようなものですか。

- ・ 地元にも小さなマルシェができたり、少しずつ町おこしをがんばっているなど感じます。大ざっぱですが、町おこしと言うことに前から大変興味があったので、この現地学修に行かせていただいて、とても興味を持つことができました。
- ・ 地元のことをもっと知りたくなった。
- ・ 自分の住んでいる地域への関心

その他、今回の現地学修についてのご意見・ご要望や今後、定住自立に関することで現地学修や地域インターンシップで取り上げてほしいテーマがありましたら記載してください。

- ・ 特になし